

2023年度（2022年度実績）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号 4-2-3

事務事業名	道路・河川パトロール事務	所属部門	環境土木課 道路公園維持係
町長公約			
簡易シートを選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない		

〔事業の概要・現状・課題〕

住民の円滑な道路交通網の確保、河川環境の保全及び居住環境の確保を図るため、資機材等の運搬に必要なシングル・ダブルキャブを維持するための事務である。
 近年は局所的な豪雨や大雨が多発傾向にあり、道路の洗堀・路肩崩落が頻繁に発生することに伴い、緊急的な通行規制の頻度は高くなってきている。

〔2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法〕

日常的な道路及び河川の維持管理の他、大雨、台風時の緊急的なパトロールの強化、円滑な道路交通網の確保及び居住環境の保全が求められることから、維持管理車両の適正な管理及び継続的な更新計画を作成する。

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	980,159	699,169	878,495	663,672	913,042	820,102
	事業費計(A)	円	980,159	699,169	878,495	663,672	913,042	820,102
人件費	正職員従事人数	人	3	4	4	5	5	4
	人工数(業務量)	人工	0.3099	0.3190	0.2833	0.3295	0.2320	0.2586
	人件費計(B)	円	2,410,887	2,487,547	2,271,627	2,615,380	1,807,226	2,009,738
	トータルコスト(A+B)	円	3,391,046	3,186,716	3,150,122	3,279,052	2,720,268	2,829,840

事務事業名	町道・歩道・駐車場等維持管理事業	所属部門	環境土木課 道路公園維持係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

<p>1. 手段(事業の概要)</p> <p>・町道・歩道・駐車場を安全に使用するための維持管理事業 ・町道草刈、清掃、区画線、標識、スノーポール、防雪柵、橋梁等の維持管理</p>
<p>2. 対象(何を対象にしているか)</p> <p>町道、歩道、駐車場、橋りょう等の公共土木施設</p>
<p>3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)</p> <p>ライフラインである町道、歩道、駐車場及び橋りょうの適切な維持管理及び施設の長寿命化</p>
<p>4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか)</p> <p>住民への円滑な道路交通網の確保及び河川環境の保全、居住環境を確保する。</p>

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 維持補修実施件数	件
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 道路延長	km
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 維持補修実施率	%
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公共交通機関の利用に関する町民の満足度	%
② 冬期間の移動は安全安心と感じる町民の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費							
	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	141,412,021	156,819,247	186,727,736	189,460,576	210,130,191	190,920,594
	事業費計(A)	円	141,412,021	156,819,247	186,727,736	189,460,576	210,130,191	190,920,594
人件費	正職員従事人数	人	3	4	4	5	5	4
	人工数(業務量)	人工	1,3481	1,6062	1,6601	1,6300	1,1312	1,0663
	人件費計(B)	円	10,487,632	12,525,071	13,311,427	12,937,995	8,811,783	8,286,868
	トータルコスト(A+B)	円	151,899,653	169,344,318	200,039,163	202,398,571	218,941,974	199,207,462
活動指標	①	件	493	506	782	558	526	573
	②							
	③							
対象指標	①	km	923	923	923	923	923	923
	②							
	③							
成果指標	①	%	100	100	100	100	100	100
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	38.4	38.1	-	-	-	-
	②	%	47.9	52.2	52.7	61.0	56.7	51.2
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

<p>1. 事務事業の現状と課題</p> <p>平成27年から道路施設維持管理業務を民間委託し、道路及び河川のパトロール強化、円滑な道路交通網の確保並びに河川環境保全は向上している。本委託業務を実施してから8年が経過し、受託業者との意見交換や情報共有により、業務内容の精度の向上を図っている。</p> <p>近年は、道路施設の老朽化に加え、局所的な豪雨及び大雨が多発傾向にあるため、維持管理箇所並びに経費が増加傾向にある。</p>	<p>2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法)</p> <p>道路施設維持管理業務の継続的な業務実施のため、受託業者と密に打合せや定例会を開催し、道路維持管理の徹底化を図り、道路利用者など第三者被害防止と円滑な道路交通網を確保する。</p> <p>経年劣化や凍上に伴う公共土木施設の損傷が著しいことから、長寿命化に配慮した維持修繕を図る。また、近年の局所豪雨や大雨による被害が増加傾向にあることから迅速に出動できる態勢の整備及び砂利を含めた安全資機材のストックを維持し道路損傷による事故を防止する。</p>
---	--

事務事業名	横断歩道橋維持管理・除排雪事業	所属部門	環境土木課 道路公園維持係
町長公約			

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 巡回警備は1日3回、歩道橋、エレベーターは1日1回、ガラス清掃は年2回委託、エレベーター点検は月1回の遠方監視の委託、除排雪作業の委託
2. 対象(何を対象にしているか) 不特定多数の通行人、車いす利用者及びJR北海道旅客等車両
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 通行人、車いす利用者の利便性の向上と安全性の確保並びにJR北海道旅客等車両の安全運行
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつか) 通行人、車いす利用者の利便性の向上と安全性の確保並びにJR北海道旅客等車両の安全運行

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 清掃回数	回
②	
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 道路利用者(町民)	人
②	
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 通行止め期間	日
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 公共交通機関の利用に関する町民の満足度	%
② 冬期間の移動は安全安心と感じる町民の割合	%
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量	事業費							
	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	1,765,861	1,841,917	1,843,013	1,901,370	1,892,459	1,948,523
事業費計(A)	円	1,765,861	1,841,917	1,843,013	1,901,370	1,892,459	1,948,523	
人件費	正職員従事人数	人	3	4	4	5	5	4
	人工数(業務量)	人工	0.0684	0.0519	0.0698	0.0135	0.0190	0.0265
	人件費計(B)	円	532,122	404,714	559,688	107,155	148,006	205,948
	トータルコスト(A+B)	円	2,297,983	2,246,631	2,402,701	2,008,525	2,040,465	2,154,471
活動指標	①	回	365	365	365	365	365	365
	②							
	③							
対象指標	①	人	18,660	18,540	18,430	18,268	18,117	17,983
	②							
	③							
成果指標	①	日	0	0	0	0	0	0
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	38.4	38.1	-	-	-	-
	②	%	47.9	52.2	52.7	61.0	56.7	51.2
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 駅東跨線橋のエレベーターは平成11年に施工されたものであり、令和6年(2024年)で25年経過となり、エレベーターの制御盤等の部品は、製作から25年経過後からメーカーとして製造中止となることから、利用者の安全性を考慮し、エレベーターを更新する必要がある。	2. 今後の取組 (2023年度及び2024年度以降の方向性・課題の解決方法) めむろ駅前プラザ(めむろ一ど)及び駅舎と一体化した管理委託を行うことについては変更はない。 駅東跨線橋のエレベーターは、25年経過となる令和6年(2024年度)に更新する。
--	--